

3つの視点		かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす				
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○		公民	○	○		数学	○	○		理科	○	○	
	言語文化に対する理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、思考力や創造力を伸ばし、総合的な言語能力を養う。				わが国の歴史及び世界各国の文化・風土を尊重しながら、異文化理解を深め、国際社会に向かって積極的に貢献するような資質を養う。				現代の諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民としての必要な能力と態度を育成する。				数学的活動を通して、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。				科学的に探求する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、自然と人間の調和のとれた生き方を考える能力を養う。			
	保健体育 ○ ○				芸術 ○ ○				外国語 ○ ○				家庭 ○ ○				情報 ○ ○			
心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。				多様な表現の実践を通して、自己を陶冶し、自他の感性を受容する資質と能力を養う。また鑑賞を通して、日本や諸外国への文化的教養を深め、長く芸術を愛好する心情を育てる。				外国語学習を通して、様々な文化や風習、自国への理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、社会に適応できる能力を培う。				社会における家庭の役割について理解を深め、生活に必要な知識と技術を習得させ、各人が生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。				情報化が社会に及ぼす影響を理解させるとともに、情報の科学的な理解も深め、情報活用実践力を身に付けることで、情報社会に対応できる能力と態度を育てる。				
学年共通								かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標									
指導内容	① あいさつの励行		◎		1年	○基礎学力定着のための取り組みを行い、学習習慣の確立を図るとともに、将来の進路を見据えた継続的な学習意欲の喚起を図る。 ○挨拶や言葉遣い等について、社会生活を送る上で常に適切な行動がとれるように指導するとともに、自他を尊重する精神を養い、良好な人間関係の構築を図る。 ○時間や期限を守るといったきわめて常識的な規範の遵守を最優先とし、規律ある生活の実践を通して、基本的生活習慣を身に付けさせる。 ○総合的な探究の時間等を活用し、自己を見つめ、社会との関わりを理解する活動を通して「社会の中で自分の役割を認識させながら、自らの進路意識の向上を図る。														
	② 広高タイムへの取組み		◎																	
	③ 清掃活動の徹底		○	◎	2年	○学習習慣の確立を目指し、家庭での自発的な取り組みを促す。また必要に応じて個別指導等を行い、意欲ある生徒をより伸ばす環境を整えながら、明確な進路目標を持たせる。 ○基本的な生活習慣を確立し、充実した学校生活を送れるように、生活面での支援を継続的に行う。また、成長期における心のケアにも気を配り、学年での情報共有を密にして支援体制を強化する。 ○総合的な学習の時間等を活用し、修学旅行の意義を理解させ、互いに認め合い、支え合い、高め合える集団の育成を目指す。部活動や学校行事についても、自主的・創造的に活動できるように支援する。														
	④ 清楚な身だしなみ		○	◎																
	⑤ 週末課題の提出		○	◎	3年	○強い意志で自己を律することができる生徒を育成する。 ○自主的に学が姿勢と、主体的に自己の将来設計の実現を図る生徒を育成する。 ○社会人として求められる常識を学び、信頼される人間性を身に付けた生徒を育成する。														
	⑥ 進路意識の向上		○	◎																
指導内容		ねらい			指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす									
1年	新入生オリエンテーション		学習習慣・意識・生活状況を振り返り、高校生活のスタートにあたっての目標を立てる。			特別活動		4月	3		○									
	生徒理解・自己理解検査		自己を客観視し、理解することで他者との関わりや自己の在り方について考える。			特別活動		4月	1	○	○									
	進路と科目選択		将来の生き方や進路について理解を深め、2年次の科目選択について考える。			総学		5月	1		○									
	キャリアセミナー		様々な職業に就いている社会人の講話を聞き、職業について理解を深める。			総学		9月	2	○	◎									
	大学企業見学ツアー		地域の大学と企業を見学し、見聞を広げる。			総学		11月口	4	○	◎									
	ボランティア活動		地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。			特別活動		通年	1	◎		◎								
	先輩から学ぶ		先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深め、進路目標設定の参考にする。			総学		1月	1	○	◎									
	1年を振り返って		1年間の学習と行動を振り返り、次年度の目標を立てる。			特別活動		2月	1	○	◎									
2年	自己分析(興味・関心調査)		自分の興味・関心を知り、学部・学科選択や就職における業種選定の参考とする。			特別活動		4月	1		◎									
	進路研究		将来の生き方や進路について理解を深めると共に、科目選択決定の一助とする。			総学		4月	1		◎	○								
	進路講演会		オープンキャンパス参加に向け、心構えや見学の留意点を理解させる。			総学		7月	1	○	◎									
	進路ガイダンス		具体的な大学や専門学校の話聞き進路について意識を高める。			総学		10月	2	○	◎									
	ボランティア活動		地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。			特別活動		通年	1	◎		◎								
	修学旅行報告集作成と報告会		修学旅行で研修したことをまとめ、人や社会との関わり方や考え方を表現力を養う。			総学		12月	2	◎	○	◎								
	先輩から学ぶ		先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深め、進路目標設定の参考にする。			総学		1月	1	○	◎									
1年を振り返って		1年間の学習と行動を振り返り、次年度の目標を立てる。			特別活動		2月	1	○	◎										
3年	進路別説明会		進路希望別に目標達成までの流れを理解させ、計画を立てさせる。			総学		4月	1		○									
	進路ガイダンス		自分の進路に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図る。			総学		5月	2	○	◎									
	志望理由書講演会とサポート講座		志望理由書の書き方の学習を通して、自己の在り方生き方を見つめる。			総学		6月	2		◎									
	面接指導		面接指導を通して、社会的マナーや人との関わり方、自己表現について学ぶ。			総学		9月	1	◎		○								
	進路講座		社会人として必要なマナーを身に付けさせ、将来設計、勤労観・職業観の形成・確立を図る。			総学		11月	2		◎									
	ボランティア活動		地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。			特別活動		通年	1	◎		◎								
	3年間を振り返って		これまでの様々な経験や、人との出会いを振り返り、将来の生き方について整理する。			特別活動		2月	2	○	◎									
								合計時数	35											